

## 資料1

## 平成30年度本庄市水道事業会計決算概況

## 1 決算概況

## (1) 給水状況

年間総配水量は、1,148万5,907 $\text{m}^3$ で、前年度より5万8,073 $\text{m}^3$ 、0.5%の増加となりました。年間の有収水量は1,036万8,146 $\text{m}^3$ で、前年度より6万8,251 $\text{m}^3$ 、0.7%の減少となりました。

給水栓数は、平成31年3月31日現在、3万5,767栓で、前年同日より376栓の増加となっており、給水区域内の普及率は99.8%です。

## (2) 建設改良費

建設改良費の総額は7億8,213万1,318円(税込)で、第二浄水場受変電設備更新工事、西小平配水場電気計装設備更新工事、配水管布設替工事、公共下水道工事に伴う配水管布設替工事などを実施しました。

## (3) 経理状況

収益的収支(税抜)は、総収益15億4,986万9,565円、総費用13億8,106万9,813円で、当年度純利益は、1億6,879万9,752円となりました。

資本的収支(税込)は、収入額2億5,031万400円、支出額7億8,213万1,318円で、不足する額5億3,182万918円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,070万8,039円、過年度分損益勘定留保資金4億264万9,404円、当年度分損益勘定留保資金4,846万3,475円、減債積立金取崩額5千万円で補てんしました。

## 2 損益計算書

(単位:千円)

項目	平成30年度 (a)	平成29年度 (b)	比較増減 (a)-(b)	増減率(%)
総収益	1,549,870	1,543,613	6,257	0.4
営業収益	1,420,235	1,413,146	7,089	0.5
給水収益	1,297,804	1,305,863	△ 8,059	△ 0.6
加入金	70,865	70,676	189	0.3
負担金	48,276	33,092	15,184	45.9
その他営業収益	3,290	3,515	△ 225	△ 6.4
営業外収益	128,635	130,355	△ 1,720	△ 1.3
受取利息	645	432	213	49.3
長期前受金戻入	126,830	128,716	△ 1,886	△ 1.5
雑収益	1,160	1,207	△ 47	△ 3.9
特別利益	1,000	112	888	792.9
総費用	1,381,070	1,318,649	62,421	4.7
営業費用	1,267,886	1,234,041	33,845	2.7
原水及び浄水費	310,807	331,925	△ 21,118	△ 6.4
配水及び給水費	197,427	167,119	30,308	18.1
業務費	83,139	81,079	2,060	2.5
総係費	33,591	34,226	△ 635	△ 1.9
減価償却費	621,138	597,795	23,343	3.9
資産減耗費	21,722	21,826	△ 104	△ 0.5
その他営業費用	62	71	△ 9	△ 12.7
営業外費用	77,862	84,123	△ 6,261	△ 6.7
支払利息	74,572	84,034	△ 9,462	△ 11.3
雑支出	3,290	89	3,201	3,596.6
特別損失	35,322	485	34,837	7,182.9
過年度損益修正損	848	485	363	74.8
減損損失	34,474	0	34,474	皆増
当年度純利益	168,800	224,964	△ 56,164	△ 25.0

## 【収益】

○ 営業収益は、給水収益が官公庁や大口使用者の使用水量が増加したものの、家庭用の使用水量が減少したことにより806万円の減少となりました。また、負担金が公共下水道工事負担金等の増加により1,518万円の増加となりました。

○ このことにより、総収益は、15億4,987万円であり、前年度と比較し、626万円の増加となりました。

## 【費用】

○ 営業費用は、前年度に浄水場のポンプ設備の更新工事を実施したことにより、減価償却費が2,334万円増加したことに加え、動力費や委託料が増加した結果、3,385万円の増加となりました。

○ 営業外費用は、支払利息の減少により、626万円の減少となりました。

○ 特別損失は、都島浄水場の県水受水事業を見直したことから遊休資産となった送水管を減損処理し、3,447万円を減損損失として計上したことなどにより、3,484万円の増加となりました。

○ このことにより、総費用は13億8,107万円であり、前年度と比較し、6,242万円の増加となりました。

## 【当年度純利益】

○ 総収益から総費用を差し引いた当年度純利益は、前年度から5,616万円(25.0%)減少し1億6,880万円となり、増収減益の経営成績となりました。

### 3 貸借対照表

(単位:千円)

項目	平成30年度 (a)	平成29年度 (b)	比較増減 (a)-(b)	増減率(%)
<b>資産の部</b>	14,239,194	14,193,603	45,591	0.3
<b>固定資産</b>	12,857,768	13,069,479	△ 211,711	△ 1.6
<b>有形固定資産</b>	12,856,923	13,068,634	△ 211,711	△ 1.6
土地	594,818	594,818	0	0.0
償却資産	25,616,384	25,325,526	290,858	1.1
うち構築物	18,280,608	18,226,555	54,053	0.3
うち機械及び装置	6,213,626	5,980,221	233,405	3.9
減価償却累計額(△)	13,384,456	12,876,317	508,139	3.9
建設仮勘定	30,177	24,607	5,570	22.6
<b>無形固定資産</b>	845	845	0	0.0
<b>流動資産</b>	1,381,426	1,124,124	257,302	22.9
現金預金	1,313,630	1,080,686	232,944	21.6
未収金	64,992	42,496	22,496	52.9
貸倒引当金(△)	6,816	5,554	1,262	22.7
貯蔵品	9,620	6,496	3,124	48.1
<b>資産合計(再掲)</b>	14,239,194	14,193,603	45,591	0.3

項目	平成30年度 (a)	平成29年度 (b)	比較増減 (a)-(b)	増減率(%)
<b>負債の部</b>	6,101,030	6,221,174	△ 120,144	△ 1.9
<b>固定負債</b>	2,920,408	3,037,409	△ 117,001	△ 3.9
企業債	2,872,997	2,989,998	△ 117,001	△ 3.9
修繕引当金	47,411	47,411	0	0.0
<b>流動負債</b>	544,992	474,479	70,513	14.9
企業債	332,001	312,573	19,428	6.2
未払金	155,054	104,505	50,549	48.4
賞与引当金	9,499	8,935	564	6.3
その他	48,438	48,466	△ 28	△ 0.1
繰延収益	2,635,630	2,709,286	△ 73,656	△ 2.7
長期前受金	5,337,890	5,293,607	44,283	0.8
長期前受金累計額(△)	2,702,260	2,584,321	117,939	4.6
<b>資本の部</b>	8,138,164	7,972,429	165,735	2.1
<b>資本金</b>	7,083,308	6,894,235	189,073	2.7
<b>剰余金</b>	1,054,856	1,078,194	△ 23,338	△ 2.2
<b>資本剰余金</b>	362,464	365,529	△ 3,065	△ 0.8
<b>利益剰余金</b>	692,392	712,665	△ 20,273	△ 2.8
減債積立金	200,000	228,128	△ 28,128	△ 12.3
利益積立金	70,500	70,500	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	421,892	414,037	7,855	1.9
うち当年度純利益	168,800	224,964	△ 56,164	△ 25.0
<b>負債・資本合計</b>	14,239,194	14,193,603	45,591	0.3

#### 【資産】

固定資産では、第二浄水場受変電設備更新工事、西小平配水場電気計装設備更新工事などがありましたが、減価償却の進行、都島浄水場での県水受水事業を見直したことから遊休資産となっていた送水管を減損処理したことや、固定資産の除却により、2億1,171万円の減少となりました。流動資産は、現金預金などの増加により、2億5,730万円の増加となりました。この結果、資産の部は4,559万円の増加となりました。

#### 【負債】

償還により企業債が9,757万円、長期前受金の償却により繰延収益が7,365万円減少したため、負債の部は1億2,015万円の減少となりました。

#### 【資本】

剰余金が2,334万円減少したものの、資本金が1億8,907万円増加したため、資本の部は1億6,574万円の増加となりました。

## 4 業務指標

項目	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比
		(2009年)	(2010年)	(2011年)	(2012年)	(2013年)	(2014年)	(2015年)	(2016年)	(2017年)	(2018年)	
給水区域内人口	(人)	81,835	81,894	81,261	80,671	80,159	79,744	79,493	79,270	79,039	78,589	△ 450
給水人口	(人)	82,220	81,716	81,092	80,510	80,006	79,629	79,370	79,177	78,888	78,438	△ 450
普及率	(%)	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	0
配水能力	(m <sup>3</sup> /日)	50,090	51,390	51,390	52,390	52,890	53,390	53,390	53,390	53,390	51,890	△ 1,500
施設利用率	(%)	66.1	65.5	64.2	62.5	60.4	58.0	58.5	58.4	58.6	60.6	2.0
年間総配水量	(m <sup>3</sup> )	12,082,429	12,286,718	12,075,499	11,951,418	11,662,448	11,308,135	11,424,086	11,380,554	11,427,834	11,485,907	58,073
年間総有収水量	(m <sup>3</sup> )	10,553,117	10,684,374	10,466,544	10,390,413	10,507,911	10,158,926	10,285,629	10,354,512	10,436,397	10,368,146	△ 68,251
給水収益	(千円)	1,256,759	1,314,907	1,285,946	1,280,591	1,301,992	1,249,716	1,273,197	1,290,594	1,305,863	1,297,804	△ 8,059
1日最大配水量	(m <sup>3</sup> /日)	37,779	38,514	37,910	38,214	36,770	34,972	35,122	34,745	35,011	36,165	1,154
1日平均配水量	(m <sup>3</sup> /日)	33,103	33,662	32,993	32,744	31,952	30,981	31,213	31,180	31,309	31,468	159
職員数	(人)	17	16	15	16	16	16	16	16	15	16	1

## 5 経営指標(水道事業ビジョンに掲載した指標)

項目	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	県平均 平成29年度
		(2009年)	(2010年)	(2011年)	(2012年)	(2013年)	(2014年)	(2015年)	(2016年)	(2017年)	(2018年)	
経常収支比率	(%)	114.19	119.68	116.57	107.91	111.97	113.31	114.26	119.09	117.09	115.09	115.3
企業債残高対 給水収益比率	(%)	346.90	316.89	343.75	324.07	297.37	287.69	260.61	257.04	252.90	246.96	185.5
供給単価	(円)	119.09	123.07	122.86	123.25	123.91	123.02	123.78	124.64	125.13	125.17	163.3
給水原価	(円)	110.84	108.82	113.20	123.04	124.36	115.91	113.99	111.92	113.96	117.56	152.7
料金回収率	(%)	107.44	113.09	108.54	100.17	99.63	106.13	108.60	111.37	109.79	106.48	106.9
有収率	(%)	87.34	86.96	86.68	86.94	90.10	89.84	90.03	90.98	91.32	90.27	92.3

※県平均は、平成29年度地方公営企業事業別決算状況(埼玉県企画財政部市町村課編集)の埼玉県平均値